

【目次】

地 域	No.	要 望 ・ 意 見	担当課
山南地区まちづくり協議会	1	ちびっこ広場の活用方法について	生涯学習課
山南地区まちづくり協議会	2	スピードの出しすぎ区域について	①～④建設課 ①防災対策課
山南地区まちづくり協議会	3	旧山南公民館について	生涯学習課
山南地区まちづくり協議会	4	健康パスポートについて	健康対策課
山南地区まちづくり協議会	5	岸本と野市の高齢者向けサロンについて	高齢者介護課 地域支援課
山南地区まちづくり協議会	6	生活体制整備事業について	高齢者介護課
山南地区まちづくり協議会	7	まちづくり活動のための財源確保について	企画財政課
山南地区まちづくり協議会	8	山南防災コミュニティセンターの指定管理について	生涯学習課
山南地区まちづくり協議会	9	7月22日の話し合いについて	地域支援課

NO.	山南地区まちづくり協議会 1 ちびっこ広場の活用方法について
受 付	平成30年6月28日 木曜日 山南地区まちづくり協議会懇談会で意見聴取
要望・意見	事前質問①山南防災コミュニティセンター北側のちびっこ広場の活用方法について。 ・防災コミュニティセンター建築の際に、ちびっこ広場にあったバックネットが撤去された。防災コミュニティの窓の保護及びまちづくりアンケートでも公園整備の要望が上位にあるのでフェンスを設置してほしい。 ・市としてちびっこ広場の位置づけはどうなっているか。現在、草刈りなどは自治会でやっている。北と東にネットがあるが、やぶれている。またハミもあり危険性もある。管理も含めて方向性を示してほしい。地域でやれというなら、グラウンドの土の入れ替えもしてほしい。市の位置づけが決まってから今後の方向性を検討したい。
対応状況等	【地域への回答内容】 【生涯学習課】 昨年の地域の話し合いでは、フェンス(バックネット)設置は「どうしても」ではなかったの で設置していなかったが、今後検討する。 ー後日対応ー 【生涯学習課】 7月22日山南WSで「地域の話し合いで、必要ということでしたら再度調整をさせていただきます。」と回答済。
担当課	生涯学習課

NO.	山南地区まちづくり協議会 2 スピードの出しすぎ区域について
受 付	平成30年6月28日 木曜日 山南地区まちづくり協議会懇談会で意見聴取
要望・意見	事前質問②スピード出しすぎ区域についてアンケートでも意見が出ている。 ①忠霊塔からたちばな団地への道でセンターラインを大きく越す危険。交通安全講習会などを市でできないか。 ②香南工業団地から降りてくる左側には看板があるが、反対からは見えない。事故もあったので対策ができないか。 ③県道の歩道の位置が南と北とにわかれている。その当時に要望したのは分かっているが、交通量も増えているので改修について配慮してほしい。 ④宇山のカーブは再々オーバーランしている。拡幅できないか。
対応状況等	【地域への回答内容】 【建設課】 ①警察にパトロールを依頼する、路面に注意喚起のマークを入れるなどの対策を検討する。地域の中でも声かけしてほしい。 ②商工水産課から企業には声をかけてもらっている。東側に交差点もあり、停止線は引きにくいとの回答をもらっている。事故も起こっているので県警本部交通安全課に話をしてみる。 ③④県には毎年要望をあげているが、回答はきていない。もう一度念押しし、宇山のカーブ改修もあわせて要望する。 【防災対策課】 ①香南警察署の高齢者アドバイザーが地域で交通安全講習を行っている。地域から直接依頼もできるが、高齢者介護課を通してでもできる。また、他の催し物とあわせて実施もできるので、防災対策課に相談してくれれば取り組んでいく。 ー後日対応ー 【建設課】 ①注意喚起の看板の設置を検討 ②H28年に県警に要望をあげている。昨年も口頭で要望している。H30.10.2に再度要望した。 ③歩道の要望は毎年しているので、その工事の際に若干の拡幅は可能と思われる。
担当課	①～④建設課 ①防災対策課

NO.	山南地区まちづくり協議会 3 旧山南公民館について
受 付	平成30年6月28日 木曜日 山南地区まちづくり協議会懇談会で意見聴取
要望・意見	事前質問③旧山南公民館を今後どう活用していくのか。今までも旧山南公民館を使用して健康体操や夕涼み会などを行っていたが、鍵の問題などあるし、地域がどこまで自由に使えるのか。7月22日に意見を出したいので、地元として利用できるか回答してほしい。 使わないと傷むので、できるだけ活用したいと思っている。 事前質問⑤旧山南公民館への健康器具運動器具の設置について。公民館の活用方法については複数案あるが、活用するにしても、どの程度自由にできるのか市としての位置づけを明確にして欲しい。
対応状況等	【地域への回答内容】 生涯学習課：現在は具体的な活用方法は考えていない。民具など文化財資料を置くことも課内では検討している。地域からもご意見いただけたら。 市長：現在は全く位置づけはない。地域と協議せずに市が使うことはない。今後、地域と財政負担も含め協議をしていきたい。7月22日までにある程度方針を示す。 －後日回答－ 【生涯学習課】 7月22日山南WSで「旧山南の公民館の利用については、耐震が十分でないので、今のところ地域の方に利用していただくということは考えていません。 生涯学習課としては、夜須にある鉄建公団跡にある民具が津波や雨漏りの心配があります。また、大谷の倉庫や文化財センターにある郷土の資料も雨漏りの心配があるので保管施設として旧山南公民館を利用したいと考えています。 運動器具の設置については、防災コミュニティセンターを活用していただければと思います。」と回答済。
担当課	生涯学習課

NO.	山南地区まちづくり協議会 4 健康パスポートについて
受 付	平成30年6月28日 木曜日 山南地区まちづくり協議会懇談会で意見聴取
要望・意見	事前質問④健康パスポートは持っているが、特定健診での案内のみでわかりづらい。健康パスポート事業について知りたい。
対応状況等	【地域への回答内容】 【健康対策課】(配布資料あり) 健康パスポートは県が開始した事業で、県が発行し、県をあげて取り組んでいる。 使うごとにサービスが受けられる。入手方法は検診、献血、運動施設利用、コンビニエンスストアの減塩弁当などでもらえるヘルシーポイントシールを3枚集めて県か健康対策課へ持ってくると交換できる。 香南市独自のポイントもあり、家でやる取り組みもあるので是非参加をお願いします。10ポイント集めると500円のクーポン券と引き替えができる。観光協会のカタログのものと交換可能。 詳細は資料のとおり。
担当課	健康対策課

NO.	山南地区まちづくり協議会 5 岸本と野市の高齢者向けサロンについて
受 付	平成30年6月28日 木曜日 山南地区まちづくり協議会懇談会で意見聴取
要望・意見	事前質問⑥アンケートによると高齢者向けのカフェ、サロン開設の要望があがっている。岸本と野市に月1回高齢者向けサロンを開設していると聞いたが、運営などについて知りたい。
対応状況等	【地域への回答内容】 【高齢者介護課】 高齢者の外出は大事なことであり、生きがいづくりや社会参加、見守りなどもできて良い。課としてはふれあいセンターとまちづくり交流館山崎屋で開催している「認知症カフェ」の支援をしている。岸本の「ふれあいデイ」と野市町東中筋「山崎屋」はまちづくり協議会のボランティアで運営をしており、課としては直接関わりがないため、聞き取りをしたことの紹介のみとなる。 まず、野市の東町東中筋「やまさきや」の利用者は70歳以上の100円カフェで、6人のボランティアがやっている。4年前の2014年3月にスタートしている。第3日曜日に開催している。施設利用料やカフェ、寄付などで運営している。協議会の補助金は使っていない。送迎はない。 岸本の「ふれあいデイ」はまちづくり協議会のボランティア。第2日曜に喫茶などを開催。売り上げでやりくりしている。協議会の補助金は使っていない。送迎はない。 当課にはサロンへの補助金はないが、県の事業を活用している自治体もある。 【県地域支援企画員（安藤）】 県のあったかふれあいセンター事業費補助金や集落活動センターなどを活用しているところもある。山南での実際の規模などを決めてから流れをきめてはどうか。まずはニーズ、それに対して色々な支援策をフィットするようにケースバイケースで相談に応じたい。
担当課	高齢者介護課 地域支援課

NO.	山南地区まちづくり協議会 6 生活体制整備事業について
受 付	平成30年6月28日 木曜日 山南地区まちづくり協議会懇談会で意見聴取
要望・意見	香我美町でも制度の理解について協議会単位で数回話し合いを行っているが、協議会としての目的がぼやけている。地域の課題や解決のアイデアがでるなかでその事業の実施主体は誰なのか課題の受け皿が明確にされていない。 いずれにせよ対象者は地域住民であり、今後は住民主体とした地域の助け合いや支えあいのまちづくりが必要。 地域での課題解決型の住民自治を検討しているところであるので、協議会の取組を先進的に行っているところがあれば教えていただきたい。
対応状況等	【地域への回答内容】 【市長】 生活支援体制について、「地域でささえあい」ということであるが、地域の負担になってもいけない。これから香南市として積極的に行いたいのは、例えば「サロン・カフェ」などをまず始めていき、そこで段階を追って創意工夫を行う。県の担当部長へも話したが地域の現状を知ってほしい。 地域としてまずできることを段階的に行う。市としても話はしていきたい。
担当課	高齢者介護課

NO.	山南地区まちづくり協議会 7 まちづくり活動のための財源確保について
受 付	平成30年6月28日 木曜日 山南地区まちづくり協議会懇談会で意見聴取
要望・意見	住民主体のまちづくりを推進するためや事業運営に必要なのが財源である。財源確保の方法について質問したい。 会費が考えられるが、事業に対して信頼が得られないと言出しにくい。事業収入も・・・ 香我美町で過疎債の「過疎地区」に指定されているところはあるか。現在どんなものに充当できるのか。まちづくりの活動資金に充当している団体もあると聞く。 島根県の雲南市は過疎債をまちづくりの活動助成金に活用していると聞くが？
対応状況等	【地域への回答内容】 【市長】 現在香南市では自治会・協議会に対して地域活性化総合補助金を出している。地域の活動に対して支援・補助をしているということになる。 過疎債については、香南市では赤岡町と夜須町が過疎地域に指定されている。過疎地域でみんなが集まる拠点を整備することに使える。香南市内でも過疎債が使えるところ使えないところがあるが、それで地元の活動に差があるということはない。 過疎債を使っているようなまちづくりの活動の補助をするというのは現状できない。 ※訂正(削除)後日回答参照 －後日回答－ 【企画財政課】 赤岡町と夜須町においては、まちづくり協議会に対する地域活性化総合補助金の財源として過疎債を充当している。 ※質問者へは企画財政課より電話で説明済み。
担当課	企画財政課

NO.	山南地区まちづくり協議会 8 山南防災コミュニティセンターの指定管理について
受 付	平成30年6月28日 木曜日 山南地区まちづくり協議会懇談会で意見聴取
要望・意見	山南防災コミュニティセンター指定管理は可能か (財源確保の為の一事業として、また住民主体のまちづくりを推進するためには常駐職員が必須ではと考える) 財源確保の一手として水道の検針を委託するのはどうか
対応状況等	【地域への回答内容】 【地域支援課】 公民館の整備を市から地域が受けるとなると実際大変で、市が管理した方が楽。人件費もあまり出ない。最低限の額になってしまう。香我美町の6つの公民館の指定管理をするということは朝から晩まで人員を張り付けるとのこと。それは考えていない。また、常駐職員の配置も考えていない。 【建設課】 体育館のようなある程度収入が見込める施設でないと難しい。 【市長】 指定管理となると書類作成が大変。指定管理を受けるとお金が増えて人が雇えるというわけではない。 議会でも何度も出ている課題である。
担当課	生涯学習課

NO.	山南地区まちづくり協議会 9 7月22日の話し合いについて
受 付	平成30年6月28日 木曜日 山南地区まちづくり協議会懇談会で意見聴取
要望・意見	7月22日の協議会で行えないことについての話し合いにおいて、課題の絞り込みの指導を行ってほしい。また、課題が絞り込めないとき、少ない人数でも組織化が可能かどうかの指導をお願いしたい。
対応状況等	【地域への回答内容】 【地域支援課】県も市も参加させてもらう。どのような形で具現化できるのか協力したい。 ー後日回答ー 【地域支援課】集落活動センターは、協議会を母体にセンター部会などを立ち上げて具体的な事業化を図っていくことがベストと考える。組織の人数としては、実行するプレイヤーは少人数かもしれないが、地域住民と協議会が賛同し協力体制があれば問題ないとする。
担当課	地域支援課